

1 . 件名 : 関西電力との社内体制変更に関する面談

2 . 日時 : 令和2年11月5日(木) 9 : 0 0 ~ 1 0 : 1 0

3 . 場所 : 原子力規制部長室

4 . 出席者 :

原子力規制庁 原子力規制部 市村原子力規制部長、原子力規制企画課 森下課長
関西電力原子力事業本部原子力企画部長、原子力エネルギー協議会部長

5 . 要旨 :

○関西電力から、金品受取問題を踏まえ、原子力事業本部の業務執行、監督に係る社内体制が変わったこと、そのため調達に係る社内手続きが変更になり、従来より時間を要する事例が発生している旨の説明があった。

○関西電力から、運転プラントが増加するにつれ、原子炉主任技術者を含む社内の人材の確保・育成が課題となってきたと認識している旨の説明があった。

○原子力規制庁から、原子力規制委員会は、事業者の間ではCEOやCNOとの意見交換等の場を通じていつでも対話する用意があること、人材育成は規制当局にとっても課題であることから、そのような場での話題になり得ること等を伝えた。

6 . 資料

・金品受取問題を踏まえた当社および原子力事業本部の体制変更